

## 情 報 公 開 文 書

研究の名称	ヘリコバクター感染症に関する研究
整理番号	
研究機関の名称	国立大学法人 富山大学
研究責任者	南條宗八
研究の概要	<p><b>【研究対象者】</b> ヘリコバクター属菌が分離・検出された患者</p> <p><b>【研究の目的・意義】</b> ヘリコバクター属菌のうち、ヘリコバクター・ピロリ（ピロリ菌）は胃の炎症や胃潰瘍（いかいよう）、胃がんの原因となることがわかっています。その他のヘリコバクター属菌と病気（胃の炎症、胃のリンパ腫、蜂窩織炎（ほうかしきえん；皮膚の深い部分の炎症））との関連も疑われているものの、診断法や治療法が十分に確立されていません。この研究では、ヘリコバクター属菌の診断法、治療法、感染予防法などを明らかにすることを目的としています。</p> <p><b>【研究の方法】</b> 臨床にて得られたヘリコバクター属菌そのもの、またはヘリコバクター属菌を含んだ血液、便、組織を用い、ヘリコバクター属菌を解析します。</p> <p><b>【研究期間】</b> 承認日から 2022 年 8 月 31 日まで</p> <p><b>【研究結果の公表の方法】</b> 医学雑誌や医学学会での発表</p>
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法（他機関への提供の有無）	試料、コード化した番号、年齢、性別、病気の経過、使っていた薬、入院病棟、入院期間などの情報が国立感染症研究所には提供されますが、患者様のお名前などの個人情報提供されません。もちろん、血液、便、組織から患者様の遺伝子解析を行うことはありません。
研究に用いる試料・情報を利用する機関及び施設責任者氏名	研究代表機関：国立感染症研究所 細菌第二部 主任研究官 林原 絵美子 研究協力機関：北里大学生命科学研究所 講師 松井 英則 その他の 14 の研究協力機関は試料・情報を採取するが、解析は行わない。
研究資料の開示	研究対象者、親族等関係者のご希望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書等の研究に関する資料を開示いたします。
試料・情報の管理責任者（研究主機関における研究責任者氏名）	富山大学 内科学第三講座 助教 南條宗八
研究対象者、親族等関係者からの相談等への対応窓口	<p>研究対象者からの除外（試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む）を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。</p> <p>電話 076-434-7301 FAX 076-434-5027 E-mail snanjo@med.u-toyama.ac.jp 担当者所属・氏名 富山大学 内科学第三講座 助教 南條宗八</p>